

# 菱の実

佐賀大学理工学部同窓会会報 第17号



発行日 2016年1月1日

発行菱実会

佐賀市本庄町1 佐賀大学内

TEL 0952-23-1253

FAX 0952-25-5700

E-mail dousoukai@sadai.jp

ホームページ <http://sadai.jp/alumni/>

編集代表者 中島道夫

## 理工学部50周年を迎えて

理工学部同窓会会長 秋永 正幸

拝啓

厳冬の候、理工学部同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃から同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年はいよいよ理工学部50周年を迎えます。先日佐賀大学広報誌がちがらす第33号に大学全体をとらえた航空写真で昭和40年代当初と現在を比較して掲載してありました。昭和40年代の写真は私が入学した41年当時のままで佐賀高等学校時代の古い木造校舎が建ち並び、入学式が行われた真新しい体育館が未整地の中にポツンと建っていて、理工学部建設予定地も更地のままで大変懐かしく、当時のことを思い出しました。一方現在の写真を見ますと木造校舎はなくなり鉄筋コンクリートの校舎が建ち並び、正門の新設とその周辺が整備され、更に近代的な建築の美術館が建ち様相が一変しています。また理工学部の敷地の広さと建造物を見るとその拡充ぶりがうかがえます。当初5学科だったのが現在は7学科になり入学者も3倍強になっています。

大学周辺の風景に目を移しますとこれもまた大変な変わりようです。大学東側の佐大通りは片側二車線の自転車道と歩道を備えた市内でも最も幅の広い道路に生まれ変わっています。また大学から旧34号線までも現在工事中でまもなく完成すると思われれます。大学北通りも拡幅工事が始まっていますし、昔の面影は全くなく50年の年月を感じます。

時代の流れとともに大学の社会に果たす役割も変化し、それに応じて改組、拡充が行われてきましたが少子化時代に入り大学の果たす役割に対する要求も厳しくなるものと思われれます。文化教育学部は教育学部と芸術学部へ改組されますし、理工学部と農学部の改組も検討されていると聞きます。同窓会としましても全学同窓会の一員として支部強化に取り組んでいます。特に九州各県と佐賀県内に重点を置き活動している最中ですので同窓会から連絡が届きましたら是非御出席をお願い致します。

最後にお願ひですが5月に理工学部主催の50周年記念式典が催されます。旧友とお誘いあわせの上是非に参加されて現在の大学を御見物ください、お待ち致しております。

敬具

# 同窓生のものづくり

今回は、理工学部出身の同窓生（電気電子系、機械系、数物情報系の学科・大学院グループからそれぞれ1名ずつ）に執筆をお願いいたしました。綴られる各分野での「ものづくり」やその思いを通し、みなさんの活動への刺激や新たな交流の機会となれば幸いです。

## 電気電子系

### 世界の医療を支える技術

日本光電工業株式会社  
沖津 治

（工学系研究科博士前期課程）  
（生体機能システム制御工学専攻・H12年修了）

私が勤める日本光電工業株式会社は、患者モニターなどの病院で使用される医療用電子機器の開発・製造・販売を主とした会社です。その中で、私が担当しているのは、脳波計のソフトウェア開発です。脳波計は、頭部に付けた電極から、脳活動の微弱な電気信号を測定し、てんかん、睡眠障害などの診断を行う機器です。



私の在学以前から、佐賀大学と日本光電は長年に渡り共同研究関係があり、現在でも新たな脳波解析ソフトウェアの開発を一緒に取り組んでいます。在学中に習得した知識はもちろんの事、研究室で議論した経験などが仕事で活かしています。

当社の医療機器は国内だけでなく、海外でも積極的に開発販売を行っています。共同で開発を行っている米国のグループ会社に一年間配属になり、現地で開発業務に携わる経験もしました。英語が得意でなかったこともありましたが、日本人が誰もいない環境で、空気を読む事が当たり前の日本の文化と異なるので、まず自分の考えを理解してもらうのに大変苦労しました。しかし、納得させることさえできれば、日本人以上に協力してくれる行動力や親切さもありませんでした。諦めず自分の意見を言い続ける粘り強さも重要であることを知りました。

また、社内だけでなく、実際に使用されている病院を訪問する機会もありました。ドクターやナースから色々な意見があり、米国でも自分達の製品がどれだけ大きく期待されているかを実感しました。FDAや薬事承認を得るために、様々な基準を満たさなければならない開発業務は決して楽ではありませんが、自分の開発した製品で世界中の人々を救う事ができる、そんな大きなやりがいを感じられる仕事です。

## 国産ジェット旅客機の実現を目指して

三菱航空機株式会社 開発プロジェクト本部  
久保田 俊紀

(工学系研究科機械システム工学専攻・H24年修了)

航空機開発は、基礎開発から数えると数年から十年間にも及び長いスパンで行われます。開発後の運用年数が高いこともあり、「開発プロジェクトに関われることは、運が良い」と言われているくらいです。そんな中、私はMRJ (Mitsubishi Regional Jet) の開発プロジェクトの一員として日々の業務に取り組んでいます。業務内容としては、MRJの製造・試験の過程で生じるトラブル等の管理に携わっています。MRJの部品点数は100万点近くあり、たくさんの部品をひとつの製品としてまとめ上げる過程では、部品同士の干渉から各システム間のインテグレーションの不具合まで、多くのトラブルが生じます。機体全体の状況を見極めつつ、様々なトラブルに対応す

る必要があるため、情報量の多さから「もうだめだ」と思ってしまうこともあります。有識者から指導や助言を受けながら知恵を絞り、出来る出来ないではなく、やり遂げられる方法を考えます。私が学生時代に所属していた研究室では、「考えること」を大事にしていたこともあり、その時の経験が今の業務に活かしていると思います。学生の皆様は、知識を蓄えることも大事ですが、普段の授業や私生活の中で「考えること」を意識してみてください。その経験が社会に出た時にきっと役に立つときがきます。作業になるか技術者になるかは皆様次第です。昨年、MRJは初飛行に成功しましたが、状況は厳しさを増しています。将来、世界中でMRJが飛び回る日が来ることを夢見て、これからも頑張っていきます。



## モノ作りの楽しさ・厳しさ

株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター  
藤井 智士

(工学系研究科 知能情報システム学専攻・H21年修了)

自動車やバイクだけでなく、船外機や二足歩行ロボット、ジェット機まで作る会社に憧れ、自分も世界一のモノを作りたくてこの会社を選びました。

現在は自動車の事故を軽減するための予防安全技術やドライバーの運転負荷軽減を目的とした運転支援技術の開発業務に携わっています。

カメラやレーダーの認識技術、車を動かすための判断・制御技術など技術分野は多岐に渡ります。

自由に楽しく、厳しく仕事をする環境の中、周りと自分の意見を戦わせながら技術のコンセプトを作ります。

そこから実際にモノを作り、失敗と議論を重ね、新しい技術を作っています。

否定をせず建設的に議論をし、実際に自分の手を動

かしてモノを作ること、そして楽しむことが仕事をする上で大事なことだと思っています。

厳しく、楽しく仕事をするのができているのは佐賀大学の6年間の経験が生きていると思います。

大学3年生まではサークル活動、バイト、飲み会や遊びを思いっきりすることで集団行動やコミュニケーション能力の基礎を培うことができたと思います。

また、大学4年生からの卒業研究や大学院の研究活動で難しい問題を解くための忍耐力やモノを作る楽しさ・難しさ、プレゼンテーション能力が身についたと思います。

大学在学中の6年間は現在の私の礎になっていると思います。

御指導頂いた先生方、遊びに飲み会に付き合っ  
頂いた友人にこの場を借りて御礼申し上げます。



# 事業計画

- 会報の発行及び送付
  - \* 佐賀大学同窓会会報（1月、7月）……………年2回
  - \* 理工学部同窓会会報「夢の実」（1月）……………年1回
- 会員の拡大
  - \* 同窓生の活性化のために会員数の拡大を図る。
- 同窓会名簿の発行及び管理
  - \* 理工学部同窓会名簿の管理と更新
  - \* 平成28年度会員名簿発行のための校正等
- 同窓会支部活動
  - \* 佐賀大学同窓会支部活動
  - \* 理工学部同窓会支部活動強化（各学科でのホームカミング等含む）
  - \* 理工学部同窓生へ支部会参加を要請
  - \* その他
- 在学生援助活動
  - \* 理工学部キャリアデザインセミナー支援
  - \* 理工学部就職対策セミナー
  - \* 理工学部在学生表彰支援
  - \* 佐賀大学コンテンツデザインコンテスト支援
- 「キャリアデザイン」講座支援（今年度は理工、文化教育、経済の卒業生担当）
  - \* その他
- 各種情報の提供
  - \* ホームページの充実（技術・研究など、同窓生に有用な情報の提供）
  - \* その他
- 理工学部50周年に向けての事業
  - \* 佐賀大学本庄キャンパス 3 DCG製作
  - \* 50周年誌発行（3月）
  - \* 2016年版会員名簿発行
- 佐賀大学及び他学部同窓会との連携
  - \* 佐賀大学と佐賀大学同窓会との懇談会
  - \* 理工学部と理工学部同窓会との懇談会
  - \* 佐賀県青春寮歌祭参加
  - \* その他
- その他の事業
  - \* 卒業生への援助

## 第17回 菱実会総会開催

平成27年9月12日（土）佐賀大学「夢の実会館」多目的室で、総会が開催され、平成26年度事業報告及び決算報告と平成27年度事業計画と予算が報告された。

### 役員名簿

（敬称略）

会長	秋 永 正 幸（機械S45卒）
副会長（会長代理）	穂屋下 茂（機械S49卒）
副会長（支部強化）	椿 忠 彦（物理S53卒）
理事（支部強化）	島 公二武（機械S50卒）
理事（会報発行）	中 島 道 夫（化学S47卒）
理事（会報発行）	湖 上 貴由樹（都市H16卒）
理事（学生支援）	前 山 道 明（機械S46卒）
理事（学生支援）	池 上 康 之（生機S61卒）
理事（庶務）	津 留 保 生（電気H1卒）
理事（庶務）	高 崎 光 浩（化学S60卒）
理事（情報管理）	米 満 潔（化学S60卒）
監事	深 井 澄 夫（電子S53卒）
監事	磯 野 健 一（工化S62卒）

## 理工学部と理工学部同窓会との意見交換会

平成27年12月2日に理工学部との意見交換会を菱の実会館にて開催しました。石橋孝治理工学部長をはじめとする理工学部執行部の先生方および各学科主任の先生方にお集まりいただき、50周年事業準備委員、同窓会役員との間で理工学部50周年事業に向けた議論が活発に行われました。また同窓会実施のキャリアデザインセミナーが学生にとっても好評であるとの報告が各学科主任の先生方からあり、今後も同窓会と大学が連携して同窓生と在学生の交流の場を増やしていく必要性を確認しました。なお50周年記念式典については詳細な内容が決定しだいお知らせします。



## 菱実会の動き

H27 1月

H27 12月

- H27. 1. 1 理工学部同窓会会報「夢の実」No.16発行
- H27. 1. 6 理工学部同窓会支援就職懇談会（電気電子工学科）講師2名卒業生
- H27. 1. 9 理工学部同窓会支援就職懇談会（機械システム工学科）講師2名卒業生
- H27. 1. 15 理工学部同窓会支援就職懇談会（数理科学科）講師1名卒業生
- H27. 1. 23 理工学部同窓会支援就職懇談会（物理科学科）講師2名卒業生
- H27. 1. 24 関西支部の集い／大阪梅田・神仙閣
- H27. 1. 31 鹿児島支部総会・懇親会／レクストン鹿児島
- H27. 2. 9 理工学部同窓会「役員会」
- H27. 3. 19 理工学部同窓会「50周年準備委員会」
- H27. 3. 24 佐賀大学平成26年度学位記授与式（学部生1,303名・大学院生322名）
- H27. 3. 30 有田地区同窓会／有田駅近く「なべじゅう」
- H27. 3. 31 理工学部同窓会「中島先生退官記念講話及び第2回データビジネス創造コンテスト優秀賞の学生表彰」
- H27. 4. 7 佐賀大学入学式（学部生・大学院生合わせて1,728名）
- H27. 4. 7 理工学部在学生表彰
- H27. 5. 21 理工学部同窓会「役員会」
- H27. 6. 25 佐賀大学校友会 役員会
- H27. 6. 25 理工学部同窓会「50周年記念誌編集会議」
- H27. 7. 18 「神埼地区世話人会」／神埼公民館
- H27. 8. 1 「佐賀県内地区世話人会」／佐賀大学菱の実会館 多目的室
- H27. 8. 7 佐賀大学オープンキャンパス
- H27. 8. 8 「宮崎支部発足会」
- H27. 8. 10 「佐賀地区世話人会」
- H27. 8. 30 「神埼地区懇親会」／はやせ
- H27. 9. 5 「小城・多久世話人会」／ジョイフル
- H27. 9. 12 理工学部同窓会「第17回総会・懇親会」／菱の実会館 多目的室

- H27. 9. 14 「有田世話人会」／鍋十有田
- H27. 9. 18 福岡地区支部総会・懇親会／西鉄イン福岡
- H27. 9. 18 佐賀大学就職に関するヒヤリング 理工学部同窓会役員参加
- H27. 10. 7 理工学部同窓会 会報「夢の実」17号編集会議
- H27. 10. 31 大分支部総会・懇親会／大分アリストンホテル
- H27. 11. 6 「佐賀市地区会」世話人会／同窓会事務局小会議室
- H27. 11. 7 東海支部総会・懇親会／名鉄ニューグランドホテル
- H27. 11. 12 理工学部同窓会キャリアデザインセミナー（数理科学科）講師1名卒業生
- H27. 11. 13 長崎支部総会・懇親会／セントラル長崎
- H27. 11. 14 第23回佐賀県青春寮歌祭／エスプラッツホール
- H27. 11. 14 佐賀大学ホームカミングデー／経済4号館・美術館
- H27. 11. 19 理工学部同窓会「50周年記念誌編集会議・菱の実編集会議」
- H27. 11. 20 北九州支部総会・懇親会／小倉リーセントホテル
- H27. 11. 21 諫早支部総会・懇親会／L&Lホテルセンリウ
- H27. 11. 25 理工学部同窓会キャリアデザインセミナー（機能物質化学科）講師1名卒業生
- H27. 11. 25 理工学部同窓会キャリアデザインセミナー（都市工学科）講師2名卒業生
- H27. 11. 25 第4回佐賀大学コンテンツデザインコンテスト／佐賀大学美術館「SUAM」～29日まで
- H27. 11. 27 理工学部同窓会キャリアデザインセミナー（機能物質化学科）講師1名卒業生
- H27. 11. 28 「伊万里地区会」／伊万里公民館
- H27. 11. 29 「熊本支部世話人会」／市民会館崇城大学ホール
- H27. 12. 2 単位提供講座キャリアデザイン／講師 稲富 純一 氏（理工学部）
- H27. 12. 2 理工学部同窓会「理工学部と理工学部同窓会との意見交換会」／菱の実会館多目的室
- H27. 12. 6 「佐賀市地区会」／グランデはがくれ
- H27. 12. 22 理工学部同窓会キャリアデザインセミナー（知能情報システム学科）講師2名卒業生

事務局では会員皆様方からのご寄稿をお願いしています。理工学部に関する昔の思い出や、現在の会社のPRなど、事務局宛にご連絡下さい。皆様方からのご寄稿を心よりお待ちしております。